

Megumi Tani Soprano Recital

# スペイン 歌曲浪漫

Mis canciones españolas románticas

Soprano 谷めぐみ

Piano 浦壁 信二

ひそやかな歌～フェデリコ・モンポウ生誕130年に寄せて  
フェデリコ・モンポウ/Federico Mompou

牧歌 *Pastoral*

雪 *Neu*

君の上にはただ花ばかり *Damunt de tu només les flors*

マホに恋して

エンリケ・グラナドス/Enrique Granados

スペイン舞曲第5番〈アンダルーサ〉*Danzas españolas N°5 (Andaluza)*

ひかえめな下町の娘たち *Las currutacas modestas*

内気なマホ *El majo tímido*

分別のあるマホ *El majo discreto*

悲しみにくれるマホⅡ *La maja dolorosa II*

悲しみにくれるマホⅢ *La maja dolorosa III*

トラ・ラ・ラとギターをつまびき *El tralalá y el punteado*

憧憬～ビクトリア・デ・ロス・アンヘルス生誕100年に寄せて

マヌエル・プラ/Manuel Plá

宗教的セギディーリャ *Seguidillas religiosas*

エルネスト・ハルフテル/Ernesto Halffter

ああなんて美しい娘 *Ai que linda moça*

イサーク・アルベニス/Isaac Albéniz

舟歌 *Barcarola*

ブラス・デ・ラセルナ/Blas de Laserna

エル・トリピリ *El Tripili*

ロマンチック・スペイン

ホアキン・ロドリーゴ/Joaquín Rodrigo

わが心のアランフェス *Aranjuez mi amor*

フェリックス・ラビージャ/Félix Lavilla

ファンダンゴ *Fandango*

ロドルフォ・ハルフテル/Rodolfo Halffter

浜辺を夢みる時はいつも… *Siempre que sueño las playas...*

シャビエ・モンサルバジェ/Xavier Montsalvatge

黒人の坊やの子守歌 *Canción de cuna para dormir a un negrito*

黒人の歌 *Canto negro*

2023. 9.10 日 14:00開演  
(13:30開場)

開 HAKUJU HALL

(千代田線「代々木公園駅」出口1/小田急線「代々木八幡駅」南口 徒歩5分)

全席自由 一般 5,000円 学生(25歳以下) 2,500円

ビーフラット・ミュージックプロデュース 03-6908-8977

B-flat Ticket! <https://www.bflat-mp.com/t/>



チケットぴあ

<https://pia.jp/>  
Pコード: 242201



主催・企画: 谷めぐみ

後援: スペイン大使館

インスティトゥト・セルバンテス東京

日西翻訳通訳研究塾



「宙(そら)」 継岡リツ画

曲目が変更になる場合があります

# スペイン 歌曲浪漫

Mis canciones españolas románticas

粋と情熱、光と影…独自の鮮やかな個性で世界を魅了する国スペイン。クラシック音楽であるスペイン歌曲の根底にも、この国ならではの“愛と哀”が深く息づいています。喜び、悲しみ、嘆き、祈り、希望…あふれる想いを真っ直ぐに歌うその世界は、何故か、私たちの遠い郷愁、秘かな共感を呼び覚まします。素朴な旋律、小粋なリズム、凜として誇り高く、そっと優しく、甘く、苦く、切なく、愛おしい歌の数々。スペイン歌曲ならではの味わいをどうぞお楽しみください。

谷 めぐみ

谷めぐみの歌によって私は初めてスペイン歌曲の魅力を知った。スペイン語を解さない私が、その歌に心を揺さぶられる。歌詞の意味を頭で理解して感動するのではなく、声が直接身体に入り、心に沁み入るのだ。彼女の声は不思議だ。情熱的で力強いが、軽やかな透明感もある。実に表情豊かにスペイン歌曲の「生命」を聴く者の心に届けてくれる。

長年「声」で仕事をしてきた私は、声のこともっと知りたくて講座を開いた。文学・科学・音楽・宗教・あらゆる角度から声について考えようという講座だ。ここに彼女も講師として登壇した。その講演内容からも、谷めぐみの声の裏に何が潜んでいるのかが窺えた。彼女は引き続き声の講座を聴講、各回の要旨をブログに載せてくれた。その的確な要約力たるや、驚異的なものだ。時折ある難解な話題も、彼女のブログを読めば「なるほど」と理解できる。

彼女の歌は技巧を感じさせない。誠実な人柄がそのまま表れたような素直な歌だ。だが、ただそれだけではない。スペイン歌曲への全身全霊をこめた愛と鋭い洞察による深い理解が、あの声を支えている。

元NHKアナウンス室長 山根基世



©藤本史昭

## 谷 めぐみ Soprano

スペイン歌曲のスペシャリスト。スペイン音楽への深い洞察と共感で独自の世界を築き、その真髓である粋と情熱、凜とした生命力、真摯な祈り、細やかな人情の機微を豊かに歌い上げる。

北海道出身。京都市立芸術大学音楽学部声楽専攻卒業。ふとしたきっかけで出会ったスペイン歌曲に強く魅かれ、単身渡西。バルセロナ市立高等音楽院にてマヌエル・ガルシア・モランテに師事。古典歌曲、宗教曲、芸術歌曲、スペイン各地の民謡、愛唱歌、オペラ、サルスエラのアリアなど、スペイン声楽曲の幅広いレパートリーを得る。エンリケ・グラナドスの実娘ナタリア・グラナドス、20世紀スペインを代表する作曲家のひとりフェデリコ・モンポウから、その演奏を高く評価された。ガルシア・モランテ編曲〈日本民謡集〉出版にあたり、歌詞監修、解説執筆、日本語全文のスペイン語訳を担当。バルセロナ市庁舎内〈百人会議の間〉で開かれた同市主催出版記念特別演奏会にて演奏。帰国後、バルセロナ市の夏の音楽祭〈グレック〉より招聘を受け、同市にてリサイタル開催。日本で初めて行われた世界的名ソプラノ、ピクトリア・デ・ロス・アンヘレスによるマスタークラスを受講、通訳。多彩なテーマによるリサイタル、ライブCD、各種セミナー、講座、レッスン等を通じ、スペイン歌曲の魅力を一とすじに伝え続けている。

公式HP「谷めぐみの部屋」<https://megumitani.wixsite.com/sala>



## 浦壁 信二 Piano

1969年生まれ。4才の時にヤマハ音楽教室に入会、1981年国連総会議場でのJOC(ジュニア・オリジナル・コンサート)に参加し自作曲をロストロポーヴィッチ指揮ワシントンナショナル交響楽団と共演。1985年から都立芸術高校音楽科、作曲科に在籍後、1987年バリ国立高等音楽院に留学。和声・フーガ・伴奏科で1等賞を得て卒業、対位法で2等賞を得る。ピアノをテオドール・パラスキヴェスコ、伴奏をジャン・ケルネルに師事、その他ヴェラ・ゴルノスタエヴァ、イェルク・デームス等のマスタークラスにも参加。1994年オルレアン20世紀音楽ピアノコンクールで特別賞ブランシュ・セルヴァを得て優勝。ヨーロッパでの演奏活動を開始。その後拠点を日本に移し室内楽・伴奏を中心に活動を展開、国内外の多くのアーティストとの共演を果たしている。CD「水の戯れ〜ラヴェルピアノ作品全集I」「クーランの墓〜ラヴェルピアノ作品全集II」がそれぞれレコード芸術誌に於て特選、準特選を得るなど好評を得た。EIT(アンサンブル・インストラクティブ・トキオ)メンバー。現在、洗足学園音楽大学客員教授、ヤマハマスタークラス講師として後進の指導にも当たっている。

# HAKUJU HALL

渋谷区富ヶ谷 1-37-5 Tel 03-5478-8867

代々木公園駅(千代田線) 出口1,2 / 代々木八幡駅(小田急線) 南口 各駅より徒歩5分  
ホールにはお客様用の駐車場はございません。近隣の駐車場をご利用ください。

本公演は、新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインに沿った感染防止対策を講じて開催します。  
感染拡大防止にご協力をお願いします。

